学校番号	416

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「最新政治・経済　新訂版」（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会の諸問題を自らの暮らしに関わる問題として捉え、現実の政治・経済への関心を深めることで、主権者としての自覚を持つ。
・社会の動きに対して、「なぜ」「これからどうなる」、そして「どうあるべきか」「何をすべきか」ということを考える。
・１、２年次の現代社会において、概略しか学習できなかった分野（国際関係や現代の日本経済、現代社会の諸課題など）を中心に学習する。

２　学習の到達目標

・民主主義の本質を理解させる。
・現代の政治、経済、国際関係などへの理解を深めさせることにより、政治・経済についての基本的な見方や考え方を身につけさせる。
・現代社会の諸問題について主体的に考え、判断する力を養う。
・良識ある公民として必要な能力や態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	複雑化し、変化の激しい現代社会にあって、自らがその構成員であり、一人ひとりの行動や生き方そのものが、社会を成り立たせ動かしていることの自覚と責任を認識する。	現代社会の諸課題を、グローバル化の観点も踏まえながら、公正に判断して、その過程や結果を表現している。	教科書の諸資料を適切に読み取り、効果的に活用している。	現代社会の成り立ちや基本的な制度・仕組みを、歴史的、国際的観点も踏まえながら理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート レポート 観察等	定期考査 ワークシート 観察等	定期考査 ワークシート 観察等	定期考査 ワークシート 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代の国際政治	・国際社会の変化 ・国際連合と国際協力 ・第二次世界大戦後の国際政治 ・冷戦終結後の国際政治 ・軍拡競争から軍縮へ	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:第二次世界大戦後の国際政治について、今日まで続く課題・問題に関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:第二次世界大戦後の国際政治について、現代の世界の政治・経済の動向と関連付けて、多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:第二次世界大戦後の国際政治の問題に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:第二次世界大戦後の国際政治についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 観察等
	現代の国際経済	・貿易と国際収支 ・外国為替市場のしくみ ・国際経済の動向 ・発展途上国の諸課題 ・経済協力と日本の役割	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○	a:日本経済も大きく影響を受ける国際経済の動向について、関心を高め意欲的に追究しようとしている。 b:グローバル化が進む国際経済について、日本経済の動向と関連付けて多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:グローバル化が進む国際経済に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:グローバル化が進む国際経済について、第二次世界大戦後の自由貿易体制の進展と新興国の成長、発展途上国の抱える諸課題と日本経済の動向などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 観察等

2学期	現代の日本経済	・戦後復興から高度経済成長へ	○		○	○	a:戦後、長期にわたり成長を続けた日本の経済発展とそれに伴う諸問題、そして今後の行く末について、関心を高め意欲的に追究しようとしている。 b:日本の経済発展とそれに伴う諸問題について、国際経済の動向とも関連付け、多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している。 c:日本の経済発展とそれに伴う諸問題に関する資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:日本の経済発展とそれに伴う諸問題、今後の行く末について、人口減少や少子高齢化とも関連付けて理解し、その知識を身に着けている。	定期考査 ワークシート 観察等
		・安定成長からバブル経済へ	○		○	○		
		・転機に立つ日本経済	○	○		○		
		・中小企業と農業	○		○	○		
		・消費者問題	○	○		○		
		・公害防止と環境保全	○		○	○		定期考査 ワークシート 観察等
		・労働問題と労働者の権利	○			○		
		・今日の労働問題	○	○		○		
		・社会保障の役割	○	○	○	○		
3学期	現代社会の諸課題	・地球環境問題	○	○		○	a:現代社会が抱える諸課題について、地球規模の観点に基づいて意欲的に追究しようとしている。 b:現代社会が抱える諸課題について、地球規模の観点と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代社会が抱える諸課題に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:現代社会が抱える諸課題について、国内外の政治・経済の動きと関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 観察等
		・地球環境と資源・エネルギー問題	○		○	○		
		・人種・民族問題	○			○		
		・現代日本の政治の動きと諸課題	○	○		○		

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。